

日本におけるデジタル化の状況

G584762025 廣島 修斗

2025 年 7 月 7 日

1 ブロードバンドの設備状況

OECD によるブロードバンド回線の普及に関する調査 [1] によると、図 1 に示すように、日本における 100 人あたりのモバイルブロードバンドの加入者数は 190.5 で、第 1 位になっている。2 位はエストニアで、3 位米国と続く。

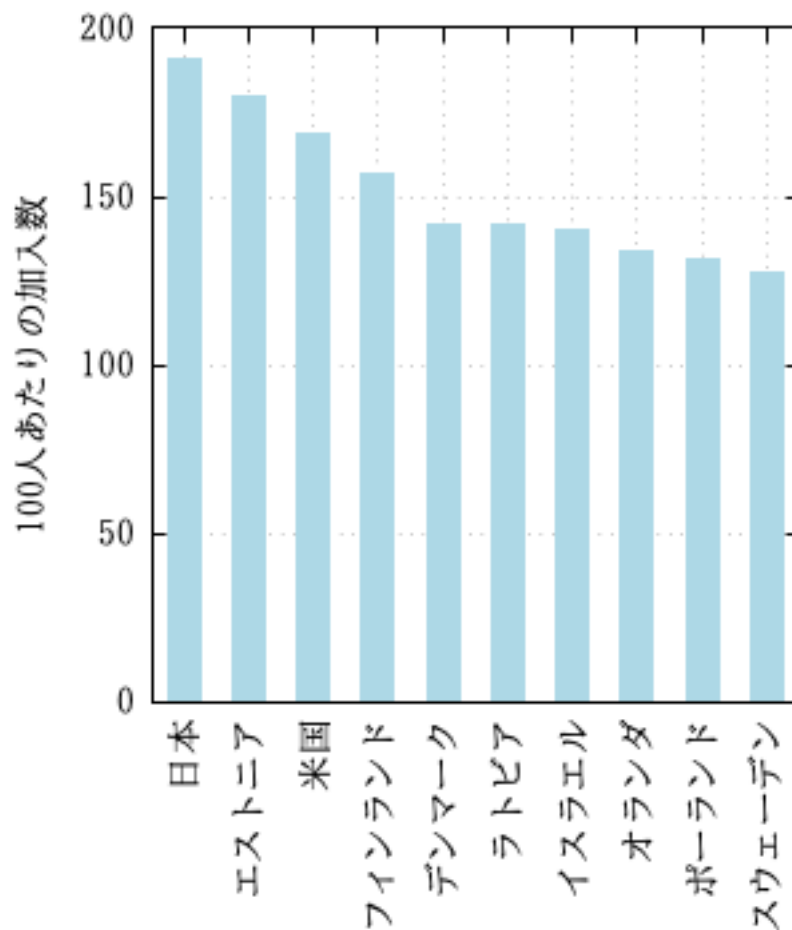


図 1: 光ファイバー回線の加入者数（100 人あたり）

2 デジタル競争力ランキング

国際経営開発研究所（IMD）の調査に [2] によると、表 1 に示すように、日本のデジタル競争力のランキングは調査対象の 64 カ国中、総合で 28 位、知識分野で 25 位となっている。

表 1: デジタル競争力ランキング（64 カ国中）

国	総合	知識
米国	1 位	3 位
香港	2 位	5 位
スウェーデン	3 位	2 位
デンマーク	4 位	8 位
シンガポール	5 位	4 位
韓国	12 位	15 位
中国	15 位	6 位
日本	28 位	25 位

3 考察

- 日本ではブロードバンドに加入しているがデジタル競争率は 28 位と低めになっていることから日本は技術が広がっているにもかかわらず技術開発に積極的ではないと考えられる。
- 逆にスウェーデンではブロードバンドが他国よりあまり広がっていないにもかかわらずデジタル競争率は高くなっていることから技術開発を積極的に行っていると考えられる。

参考文献

- [1] OECD. Broadband Portal. <https://www.oecd.org/digital/broadband/broadband-statistics/>, 2022.
- [2] IMD. IMD world digital competitiveness ranking. <https://www.imd.org/centers/world-competitiveness-center/rankings/world-digital-competitiveness/>, 2021.